

七日町商店街振興組合・山形まちづくり株式会社

山形県山形市

地域にかがやく
わがまち商店街表彰2024

“変化とニーズに応える 居心地が良く過ごしやすいまちづくり”

七日町商店街振興組合

所在地 山形県山形市七日町一丁目1番1号

URL <https://nanokamachi.com/>

代表者 玉井 優

山形まちづくり株式会社

所在地 山形県山形市七日町一丁目1番1号

URL <https://yamagata-machizukuri.jp/>

代表者 結城 康三



水の町屋 七日町御殿堰



ほっとなる広場

取組概要

来街者と住民のニーズに対応するよう多様なまちづくりを展開してきたが、百貨店閉店、コロナ禍への突入などの苦境に。商店街と連携先組織でそれぞれ掲げているまちづくりビジョンが統一されておらず、方向性に相違があった。

- 商店街自身で困難を切り開くべく、プロジェクトチームを組成し、まちづくりビジョンの作成・実行・改善を重ねた。
- 関係機関（商店街、まちづくり会社、民間事業者、行政等）とも密に連携し、まちづくりの全体ビジョンを統一。
- 再開発事業は、事業ごとに運営会社を設置し、地権者もオーナーとして関与することで、関係者個々の負担軽減に。
- 若者・子育て世代・新規創業者等向けに実施したインタビューを受け、商店街のHP改修、SNS発信を強化。
- 東北の国道「ほこみち」（初歩行者利便増進道路）など、多用途な空間を備えたウォークアブルなまちづくりを推進。

- 賑わいスポットの増加、百貨店閉店により弱まった商業機能の再強化により、町の回遊性が向上し来街者が増加。
- 再開発事業により複数の商業ビル等の開業を実現するほか、マンション建設事業等により居住者人口が増加。
- 地価も上昇（一部エリアではコロナ禍から約2%上昇）
- エリア価値向上で商店街組合員数も過去最高の数に。
- 環境変化・街のニーズに柔軟に対応することで、来街者にも住民にも心地良い、「**居心地が良く住みやすいまちづくり**」を実現！